



北光だより

児童養護施設
北 光 学 園
〒099-0702
北海道紋別郡遠軽町
生田原伊吹46番地3

「言葉の力」

園長 堤 茂樹

先日、町の教育委員会主催で、生田原・安国地域の住民を対象にしたマラソン大会がありました。保育所、小学校、中学校、一般の部があり、地域の大切な行事ということとで本園の小中学生も参加しました。私たち職員も駆けつけ、子どもたちや親御さんと一緒に、走っている子どもたちを応援しました。疲れてほとんど歩いているような子も、沢山の声援を受けて、最後の力を振り絞り、必死に走ってくれました。「頑張れ」という言葉がその子の背中を押ししたのです。

応援だけではなく、挨拶も人に力を与えてくれます。何年か前に、小学5年生の男児が私に話をしてくれたいことを思い出しました。当時の校長先生から「学園の子どもたちの挨拶は元気が良いので、挨拶を聞くとき力をもらえる。」と褒めていただいたそうです。町の方からも同じようなお話をお聞きしたことがあります。悩んだ時に人と話をして、暖かい言葉をもらい、元気が出たという経験は誰にでもあるはず。書店に行くとき、哲学者や宗教家、著名人の言葉が集められたいろいろな本が並んでいます。これらの本を開いてみると、様々な言葉が私たちに勇気づけてくれます。このように、良い言

学園目標
「心」、「体」、「行」の調和がとれ、心豊かでたくましく生き抜く子供を育てる。

葉は心のエネルギーを与えてくれます。

一方で、悪意のある言葉は、心のエネルギーを削ぎます。心ない言葉を投げつけられた時、人は深く傷ついて落ち込んだり、相手に対する怒りが湧いてきたりします。仏教では、「人の悪口は毒と思え。」という教えがあるそうです。その言葉を自分の中に入れると、毒のように心を弱らせるので、悪口は受け入れないようにならなければならないというのです。

他の人からの言葉以上に影響があるのは、自分自身の言葉です。例えば、いつも「どうせ、自分なんか駄目な人間なんだから。」という否定的

なことを言っていると、自己評価が低い自信の無い人になってしまいました。「きつと、うまくいかない。」「悪いことが起こる。」といったマイナスの言葉は、思考や行動を停止させ、問題解決を遅らせてしまいます。「周りの人間は皆自分を嫌っている。自分を差別している。」などと日々口にしていくと、周りの人のちょっとした言動に怒りを感じ、世の中の人々はみんな自分を敵だと思ってしまうようになってしまいます。どんどんマイナスエネルギーが溜まっていき、無意識のうちに自分で自分を追い込んでしまいます。そして、今いる世間が暗闇に閉ざされ、これから先その状態がずっと続くように思われてくるのです。

もし、プラスのエネルギーが湧いてくるような肯定的な言葉を使ったらどうなるでしょうか。「自分は運が強いから大丈夫。なんとかなる。」「まだ決まっていらないから、誰もこの先のことは分からない。良くなることだってあるはず。」「相手にもきつと何か事情がある。ま、いいいか。」などと試してみたら、状況が違ってくるのではないのでしょうか。

経営の神様と言われた松下幸之助氏（現在のパナソニックの創始者）は成功した理由を、「貧乏だから、ハングリ―精神や。とにかく前に進もうって気持ちになる。」「体が弱いと体を大切にするようになるし、自分ではできない仕事は人に大胆に任せるようになる。」「学歴がないから謙虚になれるし、わからないことは素直に人に聞ける。」と語っていたそうです。言葉によって、同じ事実がマイナスにもプラスにもなります。プラスの言葉を使えば、プラスのエネルギーが心に溜まり、暗闇の中でも恐れることなく、自ら明かりを照らし、さらにその先にある光を信じる事ができるのです。

言葉を使うかで、人生が大き

く変わると言っても過言ではありません。日々の暮らしの中で言葉の持つ力を十分に活用することが大切であり、自分にも、他者にもプラスのエネルギーを使った言葉を贈ることが、生き生きとした人生に繋がっていくのです。このことを子どもたちにも知ってもらい、前向きな人生を歩めるように言葉の使い方と一緒に考えていきたいと思います。



【行事より】

「楽しかった里親里子レク」

小二 A・T

里親里子レクにしようたいしてもらい、アイランドユーに行きました。のり物がいっぱいあって、とくに自てん車ののり物とゴーカートが楽しかったです。上手くうんでんできました。大きいすべり台もあって、2回ものりました。里親くるみ会の方が一緒にのり物にのってくれたり、お話をして楽しかったです。のみ物やおやつ、お弁当を用意してくれて、一緒に遊んでくれてありがとうございます。またみんなに会えたらうれしいです。来年は、まるせつぷであるよ。とおしえてもらったので、来年も行けたらうれしいです。

「キャンプ」

小四 S・I

7月29日、30日にみんなでキャンプに行きました。

一日目は、網走のテントランドに遊びに行きました。お弁当を食べてから遊びました。グルグルまわる滑り台やトランポリンが楽しかったです。

すごく暑くて頭に水をかけて犬みたいにブルブルしたのが面白かったです。キャンプ場でも遊具があつて遊びました。夜はみんなで焼肉をしてジュースを買いました。暑かったけど、ロッジでみんなで寝たのも思い出です。

二日目もテントランドで遊んで、常呂へ海水浴へ行きました。水を飲んでしまつてしょっぱかったです。二日間暑かつたけど、晴れて良かったです。夏休みの楽しい思い出になりました。

「北光まつり」

中三 Y・F

去年は北光祭りを行うことができませんでした。今年は開催することができました。事前の準備は主に生徒会が中心となり、頑張つて進めてきました。

当日は雨で北光学園の体育館でやることになりましたが皆楽しそうに準備をしていました。

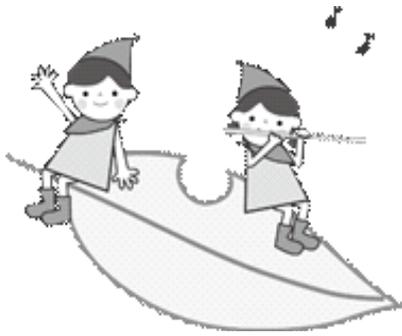
すごく沢山のおきやくさんが来て下さつたおかげで体育館の中がにぎやかでした。よさこいもいつもとは違つた感じできつと楽しんでいただけたかと思ひます。

JALの皆様にも協力をいただいたおかげでこんなに良い北光祭りになったと思ひました。ありがとうございます。来て頂いた皆様、ありがとうございました。来年も北光祭りを開くことができるよう願つていきます。

「遠軽花火大会」

小三 M・A

遠軽の花火大会にしようたいしてもらいました。遠軽の花火大会には初めて行きました。お店で大好きなポテトを食べておいしかったです。ダンスがおもしろかったです。花火がとてもきれいでした。かめんライダーのえいがの曲がながれて、知っている曲でうれしかったです。



「ふれあい交流会」

中二 K・Y

九月七日はふれあい交流会に来ていただいてありがとうございました。今回は来れなかった方も是非来年いらして下さい。私は初めての交流会でしたが、とても楽しかったです。「こういうことをするのか？」と思っていたのですが、地域の方々とお話しをすると聞いていてとても楽しみにしていました。当日になってとても緊張しましたが、ミニゲームなど沢山の催しがあつてすごく楽しかったです。私は、当日参加できなかったN君の通信の方とお話しをしたのですが、その方から話題をふってくれて、とても話やすく嬉しかったです。お昼ご飯の時に各ホームで収穫した野菜が出てとても美味しかったです。また来年も皆さんに交流会に参加してほしいです。

「秋風コンサート」

小五 R・K

9月16日に、永澤さんが秋風コンサートにしようたいしてくれました。お琴のえんそうを初めてききました。学校で聞いたことのある曲も流れていました。知っているポニョの歌や、思い出のアルバムや、旅立ちの日という曲は、お琴のえんそうに合わせて歌いました。お琴の音はどんな音がするのか想像がつかなかったけど、とてもきれいな音でした。司会の方がしゃべり方が上手で、ガイドさんみたいで面白かったです。お昼ごはんは、さんまのかば焼き井と、大きいコロッケが2個も入っていておいしかったです。お昼ごはんのあとは、頂上まで登ったらけしきがきれいでした。とても楽しい1日でした。

CAPオホーツクの方が

来園されました

9月、10月と3回に渡りCAPオホーツクの方に来て頂きました。

CAPとは、「Child Assault Prevention」(子どもへの暴力防止)の略称で、1

970年に米国で誕生しました。安心して暮らす、自信を持つ、自由に生きる。この三つの人権を暴力は奪い去る、という意識をしっかりと子どもに持たせるのがCAPの大きな目的です。とお聞きしました。

年齢に応じた講座を聞き、こういう時はどうしたら良いのかと寸劇も交えわかりやすく子ども達に教えてもらいました。子ども達も寸劇に参加し、恥ずかしがりながらも上手に演じていました。講座を聞いた後も、こういう時はこうするんだよ。と職員に話していたり、わかりやすかったという声が聞こえてきました。

「安心・自信・自由」という言葉を覚え口にする子ども多くいました。とても貴重な時間となりました。また是非来園して頂きたいです。

「網走イオル・ノトロ野外講演」

8月31日に、日頃からお世話になっている小田島護さんより自然塾に招待して頂きました。

童話の読み聞かせやギター演奏を聞かせて頂いたり、水俣病のお話、アイヌの儀式と、わかりやすく教えてもらいました。山の中を散策してタマゴダケを探したのも初めての体験で楽しかったようです。

最後に激しい雨と雷が鳴ったのですが、それもまた思い出となりました。子ども達、また職員にとっても、日頃なかなかできない貴重な体験をさせて頂くことができました。

後日、お世話になった自然塾の方からお手紙と写真が届きました。子ども達も思い出話をしながら喜んで見ていました。

「ボルダリング体験」

小四 Y・T

ぼくは、初めてボルダリングをやりました。

参加する前は、どういう感じなのか？とふしぎでした。横に動いたり、上に登ったり少しずつ登れるようになってうれしかったです。横に動くのは大変だったけど、楽しかったです。

筋トレも教えてもらいました。うで立てふせや、うで立てふせみたいなポーズを30秒間やったり、きん肉がついたような気がしました。教えてもらってからは、学園でも毎日や

っています。きん肉がついたらうれしいです。会場に入った時は、できるかな？と心配だったけど、とても楽しかったです。また行けたら行きたいです。
ポルダリング体験をさせてくれてありがとうございます。

「ぶどう狩り」

小六 S・M

十月六日にきずなホームで増毛町の佐藤果樹園にぶどう狩りに行きました。三時間半かかりますが、お天気がよく途中の景色が美しく海が見えたりして、あつという間着きました。果樹園のおじいちゃん、おばあちゃんが待っていてくれました。おじいちゃんがぶどうの取り方やぶどう畑を案内してくれました。さっそくぶどうをひと

房取って食べました。お店に売っているのちがって新鮮で甘くてとてもおいしかったです。ひと房がすごく大きいので三人一組となって食べました。そうしないと、お腹いっぱいになって色々なぶどうが食べられないからです。ぶどうの棚には、ぶどうがずなりにたれ下がっていて感動でした。ぶどうの他にもプルーンやりんご、なし、と色々な果物がなっていて、どれもおいしかったです。ただ、残念だったのは食べかけのぶどうがあちこちに捨てられています。ひどいのは、二、三粒食べただけで捨てられてあり、マナーの悪いお客さんがいることに腹が立ちました。「ぶどうがかわいそうだね。」とみんなで話し合いました。ぶどう狩りは二時間くらいでしたがあつという間に過ぎてしまいました。お腹いっぱい食べたので帰りの車の中はみんな眠っていました。来年も行きたいと思っています。

感謝申し上げます

(七月九日～十月一日)

【寄附・寄贈等】

佐藤敬子様(豊富町)、太田好子様(生田原)、大澤克行様(帯広市)、寺町由照様(訓子府町)、(株)ながさわ様(美幌町)、伊吹自治会様(生田原)、美装販売(株)様(紋別市)、くるみ里親会様、大江保様(遠軽町)、ヘア・モードスタイル 大江一恵様(遠軽町)、門司一徹様(東京都)、川口真人様(紋別市)、岩崎勝美様(北見市)、菅原知美様(音更町)、三浦勉様(清水町)、函館国子寮園長 柏倉正様(函館市)、横瀬兼二様(東京都)、早川友美子様、北見トヨペット(株)代表取締役 國安幹夫様(北見市)、平田実様(深川市)、マルゼン佐藤果樹園様(増毛町)、(有)アクト警備オフィス代表取締役 天間勝美様(札幌市)、JAL様、小田島護様(網走市)、岡澤直子様(兵庫県)、遠軽町社会福祉協議会

会長 藤江昭様(遠軽町)、(有)オケ
 |自動車販売 後藤孝一様(札幌
 市)、(株)徳洲会 竹林央人様(東京
 都)、佐藤トキ様(東京都)、山本峯
 久様(遠軽町)、片谷智和様(網走
 市)、小田友美様(音更町)、村田好
 英様(北見市)、小清水町更正保護
 女性会様(小清水町)、遠軽青年会
 議所様(遠軽町)

■行事予定

◇十一月

四日(月) 文化の日振替休日
 五日(火) (中)教育相談
 (遠)見学旅行、九日
 六日(水) 職員会議
 七日(木) (中)学力テスト
 九日(土) 日中想定避難訓練
 全員集会
 十一日(月) (中)全校参観日
 進路説明会
 (遠二)振替休日

◇十二月

十三日(水) 職員会議・給食会議
 十四日(木) (小五)見学学習
 十九日(火) (中)中間テスト
 二十日(水) 職員会議・救世軍集会
 二一日(木) 家庭・ふれあい通信日
 二六日(火) (中)三者面談、二九日
 二七日(水) 職員・ケース会議
 (遠)中間考査、二九日
 二九日(金) 全校参観日
 三〇日(土) (紋)文化祭

◇一月

二一日(土) クリスマス会
 二四日(火) (遠)終業式
 大掃除期間、二九日
 二五日(水) (小)終業式
 二八日(土) 餅つき
 三十日(月) 帰省開始、十三日
 ショートステイ開始
 一日(水) 正月日課、五日
 十四日(火) (故)湯浅文治園長命日
 (中・紋)始業式
 十七日(金) (小)始業式
 二二日(土) 職員会議・給食会議
 二四日(月) (小)全校スキー
 二五日 家庭・ふれあい通信日
 二九日 職員会議・ケース会議
 三一日 (小)全校スキー

○

二日(月) (紋)振替休日
 四日(水) 職員会議
 六日(金) (中三)学力テスト
 七日(土) 日中想定避難誘導訓練
 十一日(水) 職員・給食会議
 十二日(木) (小)たたら校園まつり
 十四日(土) 湯浅文治園長命日
 十六日(月) (中三)学年末テスト
 十七日
 二十日(金) (中)終業式

■編集後記

気温も下がり、だんだん冬の季節に近付いてきました。風邪気味の子も増えてきました。皆様もお身体にお気を付けてお過ごし下さい。

次号の発行は一月頃を予定しております。友好会のお知らせもする予定です。

【基本理念】

親の心で子どもの自立支援

【ホームページ】

<http://www.hokkougakuen.jp>

子ども家庭支援センターオホーツク
 電話 0158-45-3211
 メール kodomo.ks.ohotsuku@wine
 pala.or.jp
 相談料無料。匿名でも結構です。

北光学園在園数

(十月一日現在)

合計	その他	高校生	中学生	小学生	幼児	
20	0	4	8	8	0	男子
18	0	7	5	6	0	女子
38	0	11	14	14	0	合計

【定員】
四五名

地域小規模児童養護施設在園数

(十月一日現在)

合計	その他	高校生	中学生	小学生	幼児	
0	0	0	0	1	0	男子
7	0	0	3	3	0	女子
7	0	0	3	4	0	合計

【定員】
六名 ※本園より預かり一名